

令和4年7月20日  
(水曜日)

令和4年 第4回幌延町議会 (臨時会)  
会議録 第1日目

議 事 日 程

- 開会宣告及び開議宣告
- 1 会議録署名議員の指名
  - 2 会期の決定
  - 3 諸般の報告
  - 4 議案第1号 令和4年度幌延町一般会計補正予算（第2号）  
（閉 会 宣 告）

本日の会議の順序

- 開会宣告及び開議宣告
- 日 程 第 1 会議録署名議員の指名
- 〃 2 会 期 の 決 定
- 〃 3 諸 般 の 報 告
- 〃 4 議 案 第 1 号  
閉 会 宣 告

出席議員（7名）

議 長	8 番	高 橋 秀 之
	1 番	高 橋 秀 明
	2 番	佐 藤 忠 志
	3 番	斎 賀 弘 孝
	4 番	植 村 敦
	5 番	無量谷 隆
	7 番	西 澤 裕 之

出席説明員

町 長	野々村 仁
代 表 監 査 委 員	成 田 義 弘
副 町 長	岩 川 実 樹
総 務 財 政 課 長	早 坂 敦
住 民 生 活 課 長	古 草 勝
保 健 福 祉 課 長	村 上 貴 紀
企 画 政 策 課 長	角 山 隆 一
産 業 振 興 課 長	山 本 基 継
建 設 管 理 課 長	島 田 幸 司

教 育 次 長 伊 藤 一 男

総務グループ主幹 伊 藤 崇

財政グループ主幹 渡 邊 智 民

総務グループ総務係長 森 本 讓

農業委員会事務局長 (山 本 基 継)

選挙管理委員会事務局長 (早 坂 敦)

議会事務局出席者

事 務 局 長 岡 田 英 樹

主 任 横 山 薫

(10時00分 開 会)

議 長 高 橋 秀 之 君

おはようございます。

本日の出席議員は7名です。

定足数に達しておりますので、ただいまから令和4年第4回幌延町議会臨時会を開会します。ただちに、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、配付されているとおりです。

日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第125条の規定に基づき、議長において3番、斎賀弘孝君、4番、植村敦君を指名します。

日程第2、「会期の決定」の件を議題とします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日、7月20日、1日にしたいと思います。

これに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、会期は、本日1日に決定いたしました。

日程第3「諸般の報告」を行います。

議長としての報告事項は、配布した資料のとおりです。

以上をもって、諸般の報告を終わります。

日程第4、議案第1号「令和4年度幌延町一般会計補正予算」の件を議題とします。

議案第1号についての、提案理由の説明を求めます。

総務財政課長 早 坂 敦 君

議案第1号「令和4年度幌延町一般会計補正予算第2号」について提案理由の説明を申し上げます。

今回の補正予算につきましては、「コロナ禍における原油価格・物価高騰」等に対する「緊急経済対策」及び「幌延バレーボール少年団の全国大会出場」に伴う遠征費の支援に関する予算を計上しています。

1ページをお開きください。

第1条第1項「歳入歳出予算の補正」につきましては、既定の歳入歳出予算にそれぞれ3,453万円を追加し、歳入歳出それぞれの予算総額を48億6,930万5千円にしようとするものです。

第2項第1表「歳入歳出予算補正」の主な内容について説明いたします。

2ページをお開きください。

始めに歳入ですが、14款「国庫支出金」2,613万円の増、15款「道支出金」109万2千円の増、19款「繰越金」730万8千円の増で、歳入合計3,453万円の増額補正です。

次に3ページの歳出ですが、3款「民生費」2,251万円の増、6款「農林水産業費」750万円の増、7款「商工費」240万円の増、10款「教育費」212万円の増で、歳出合計3,453万円の増額補正です。

以下、歳出、歳入の順で補正予算の主な内容について説明いたします。

8ページをお開きください。

冒頭で説明しました「コロナ禍における原油価格・物価高騰等に対する緊急経済対策」として、今回の補正予算において3つの事業を新規計上しています。

1つ目の「緊急経済対策事業」として、3款1項1目「社会福祉総務費」では、原油価格や物価高騰等の影響を受けている町民の生活を支援するため、町民一人当たり1万円を給付するとともに、住民税非課税世帯の高齢者及び障害者に対して、町民一人当たり2千円を上乗せして給付するための所要額として「幌延町民臨時生活支援事業」2,251万円の新規計上です。

次に2つ目の「緊急経済対策事業」として、6款1項3目「畜産業費」では肥料価格高騰対策として営農用化学肥料購入費の一部を支援することにより、持続可能な農業経営の取り組みを促進するため「幌延町営農用化学肥料購入支援事業」750万円の新規計上です。

最後に3つ目の「緊急経済対策事業」として、7款1項1目「商工振興費」では、コロナ禍の影響に加え原材料等の価格高騰により影響を受けていて、一定の要件を満たす町内の商工業事業者に対して事業の継続を支援するため「幌延町商工業事業継続緊急支援事業」240万円の新規計上です。

10款4項6目「体育振興費」では「幌延バレーボール少年団」が宗谷地区の代表として、6月25日に中標津町で開催された「第42回全日本バレーボール小学生大会北北海道大会」男子の部に出場、見事初優勝し、8月9日から8月12日にかけて関東地方で開催される全国大会出場が決定したことから、選手、監督、コーチ及びマネージャーの遠征費に対する支援として「スポーツ少年団全国大会出場支援事業」212万円の新規計上です。

次に歳入ですが、6ページをお開きください。

今回の「緊急経済対策事業」については、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用することとし、14款2項2目「民生費国庫補助金」に1,623万円、6目「商工費国庫補助金」に240万円、7目「農林水産業費国庫補助金」に750万円、計2,613万円の新規計上です。15款2項2目「民生費道補助金」では、住民税非課税世帯の高齢者世帯及び障害者世帯に対する生活支援として「市町村高齢者世帯等生活支援事業」109万2千円の新規計上です。19款「繰越金」では、収支不足の財源として「繰越金」730万8千円の増です。なお、令和3年度決算における繰越額については「繰越明許費」分を除いた「純繰越金」が1億3,418万8千円になる見込みであることから、「繰越金」の現行予算額と今回の補正財源を除きますと、4,493万4千円が今後の留保財源になります。

以上、議案第1号の提案理由の説明といたします。

議 長 高 橋 秀 之 君  
これより質疑を行います。

質疑の方法は、歳出一括歳入一括、統括の順序で行いたいと思いこれにご異議ありませんか。  
(「ありません」の声あり)

異議なしと認めます。

これより、歳出一括の質疑を行います。

(「ありません」の声あり)

これにて、歳出一括の質疑を終わります。

これより、歳入一括の質疑を行います。

(「ありません」の声あり)

これにて、歳入一括の質疑を終わります。

これより、総括の質疑を行います。

### 3 番 斎 賀 弘 孝 君

9ページの緊急対策事業、「農林水産業費」の「幌延町営農用化学肥料購入支援事業」ですね。これは委員会の説明でも来年の分の早取りといいますか、予約している分についての補助なんですけども、今回の場合は農協が事務一括処理してくれるということで、今の総務財政課長の説明の中でも購入した肥料ということなんでね、普通、農協を通して我々が予約すると来年の分の購入費用、予約はするけどもお金を払うのは来年の5月になるんですけども、予約の分で見ているので何ら支障はないということでしょうか。今年に限って来年の分の肥料、早取りしても現金きちんと農協に支払ってくれたら補助を出しますということなのか、それを改めて確認します。

それと、この農協一括事務、補助金は農協にはいつ。申請が出ますよね、事務処理をして、早取り予約これだけありましたと。それに対しての補助金は、いつ役所のほうから農協のほうに振り込まれるのかを2点目としてお伺いしたいと思います。

あともう1点は、商工業の緊急支援事業、委員会の説明では商工会員32、個人と団体ですね。今までは商工会に入ろうとしている人もいいよということなんですけども、今回商工会員限定ということなんですけども、商工会に加入していない個人の事業主さんとか、そういう方たちはどういう扱いになるのか。何もしないよということなのか、それをお伺いします。

### 産業振興課長 山 本 基 継 君

肥料の支払いにつきましては、今まだ道の要領、要綱が出ていませんので、ちょっとその辺の決まり事っていうのはまだよくわからないんですけれども、今の状況では12月までに納品したものを3月までの間に支出したのに対しての補助なのかなっていうのは、今の状況、事業の概要を読むと、そのように理解することが出来ると思います。

ただ、今後道から詳しく要綱、要領が制定されますので、それに合わせて町のほうもしていきたいと思います。支払い時期はこれから道の方と合わせてやっていきたいと思います。あと農協に一括申請の書類、いつ町から知らせるんだっていうことですね。それにつきましても道の要領、要綱がまだ決まっていませんので、道の要領、要綱に合わせて、うちのほうも要綱、要領を策定していきますので、それに合わせて農協のほうにも通知したいと思います。

ただ、今、現段階でも農協とは打合せをしておりますので、その辺はご心配のないように事務を進めていきたいと思います。以上です。

企画政策課長 角 山 隆 一 君

商工業の支援事業に関しましては、従前の支援事業と同様に、現在会員じゃない方であっても会員になった場合は支給するというような形で、対象の32というのは、まだ、こちらについても道の上乗せという建てつけの中でまだ要綱が決まっていない部分もありましたので、広く予算の段階では対象者を拾っていますので、新規に会員になった方がいらっしゃったとしても対応は可能かというふうに考えております。以上です。

3 番 齋 賀 弘 孝 君

わかりました。

道も連絡取りながら、農協も取りながらやっていただきたいと思います。また商工会のほうも同じで、よろしくお願ひしたいと思ひます。

最後に「スポーツ少年団全国大会出場支援事業」についてお伺ひします。

毎年度、8月に教育委員会が出す「幌延町教育委員会点検評価報告書」これには全国大会に行った補助金の一覧の中ではいつも「補助事業」ということで名前を載せているんですね。だから今回もこの9ページの「スポーツ少年団全国大会出場支援事業」じゃなくて「補助事業」じゃないのか、名称の細かいことなんですけども「支援事業」のままでいいんですか、これ「補助事業」でなくても差し支えないんですか。

教育次長 伊 藤 一 男 君

事業名につきましては、今回のスポーツ少年団の全国大会出場については「支援事業」ということで事業名を付けております。科目について「補助金」ということですので、先ほど言ったその点検評価のところでは「補助金」の欄に入ってくるかとは思ひます。以上です。

3 番 齋 賀 弘 孝 君

わかりました。

ここでは支援、でも点検項目、教育委員会から出すときには全て「補助事業」というふうに名称が変わるよということでした。

あともう1点、もう一つ細かいことなんですけども、結局委員会においてもスポーツ少年団、バレーボールという今説明があったんですけども、バレーの少年団が行くよということなんですけど、知っている方は知っているのかもしれませんが、町民の皆さんも委員の私は、どなたが監督で、どういう選手が行くのか全くわからない。これから町民の皆さんに今これ決まって、支援事業しますよと、そういったことになった場合、今後、その大会に参加するまで、先ほど日程が発表されましたけど、時間があるので、その間通して町では何か、例えば8月の広報の表紙にバレーボールの選手載せて応援しますよとか、そういう激励のメッセージどっかで出すのか、広報を利用して応援メッセージを送るのか、何かそこら辺、選手の紹介とかあるのかを最後にお聞きします。

教育次長 伊 藤 一 男 君

質問にお答えいたします。

広報ということになりますと、広報ではちょっと記事が間に合いませんので、何らかの形でご紹介はしたいなと考えておりますが、今、具体的なこれだということではちょっとお答え出来ませんが、何らかの形でご紹介していきたいとは考えております。以上です。

議 長 高 橋 秀 之 君

よろしいですか。

ほかにありませんか。

(「ありません」の声あり)

これにて、総括の質疑を終わります。

お諮りします。

ただいま議題となっております議案第1号は、討論を省略し、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

以上をもって、本臨時会に付議された案件の審議は全て終了しました。

会議を閉じます。

これにて、令和4年第4回幌延町議会臨時会を閉会します。

ご苦労さまでした。

(10時16分 閉 会)



以上、相違ないことを証するため、署名議員と共に署名する。

幌延町議会議長 高橋秀之

署名議員 3番 斎賀弘孝

署名議員 4番 植村 敦

以上、記録する。

主 任 横山 薫